

福島県感染症対策課よりHPVワクチンのお知らせです。

HPVワクチンを無料（公費）で接種できるのは

小学校6年生から高校1年生まで

この機会を逃すと、接種を受けるには最大10万円程度の自己負担がかかります

- HPVワクチンについて
子宮頸がんをおこしやすい種類のHPVの感染を防ぐことができます。
これにより、子宮頸がんの原因の80～90%を防ぎます。（※）

《HPVワクチン 30秒ショート動画》



←動画はこちらから

- 公費対象者（無料でHPVワクチンが受けられる対象者）
小学校6年生から高校1年生相当の女子
- 接種回数及びスケジュール
HPVワクチンは、一定の間隔をあけて、2回または3回接種します。
初回接種が15歳未満であれば2回の接種で完了することができます。（※）
- 接種方法など、HPVワクチンについてくわしく知りたい方は、福島県ホームページをご覧ください。



←ホームページはこちらから

（※）接種するワクチンの種類が9価HPVワクチンの場合